

## Póvoa de Lanhoso

### について



#### ポヴォア・デ・ラニョーゾ

ポヴォア・デ・ラニョーゾ (Póvoa de Lanhoso) の地域で最も重要な記念碑はモンテ・ド・ピラール (Monte do Pilar) と呼ばれる丘の上に建てられた城で、伝説によると、12世紀にサン・マメーデ (São Mamede) の戦闘が終わった後、ポルトガル初代国王の母親ドナ・テレザ (D. Teresa) がここに投獄されていたと言われています。この戦闘は母と子が敵対して戦ったものでした。17世紀になってノッサ・セニョーラ・ド・ピラール修道院 (Mosteiro de Nossa Senhora do Pilar) が城の傍に建てられました。

近くのフォンテ・アルカーダ (Fonte Arcada) 村には、12世紀のロマネスク様式の教会があり、一見の価値があります。

ポヴォア・デ・ラニョーゾはヴィーニョ・ヴェルデ・ワイン生産地区の中心部にあり、花崗岩の採石や石切り産業、および素晴らしい金細工職人の技 (金線細工) で有名です。